

令和３年度 福浜中学校 PTA 活動実践報告

1 令和３年度 PTA 活動の主な取組内容

(1) PTA 組織改革

- 以前から、保護者の生活スタイルに合わせた、PTA 活動の見直しの声があり、令和元年に行った PTA 会員に対する「PTA 改革アンケート」結果をもとに、大幅な組織改革を行う。
- 具体的には、これまで４つあった専門部（事業部・文化部・補導部・学年部）を廃止し、各クラスから立候補によるクラス役員の募集（各クラスから４名程度）を行う。
⇒結果、70 名程度の募集枠に対して、120 名程度の応募。応募者多数の為、抽選によりクラス役員の選出)
- これまでの各行事を 0 ベースから見直し、必要最小限の行事に絞る。
- クロームブック 4 台とモバイル Wi-Fi を購入。それらを活用して ICT 化を進める。（各種配布物の作成や印刷の為に、わざわざ学校にいかなくてよい仕組み作り。クラス役員の募集を、スマホにて応募など、参加しやすいシステムの構築）
- オンラインによる PTA 本部会の実施。

(2) PTA 役員による「授業改善協力者会議」への参加

- 地域協働学校における「社会に開かれた学校づくり」を実現するための取組の一つに、保護者代表として、本部役員とクラス役員の数名が参加。
 - ・第 1 回会議…岡山市の指定している「子どもが輝く学びづくりプロジェクト」の公開授業とその研究協議会に、PTA 会長と副会長が参加
 - ・第 2 回会議…各学年の先生方と PTA 役員間で、授業改善の在り方について協議

2 取組の効果

- PTA 行事を減らし、保護者が気軽に参加できる仕組みに変更したことで、役員の選出がスムーズになった。また、ICT 化により、本部役員の負担が大幅に減った。
- 「授業改善協力者会議」への参加により、学校に対する保護者の関心がより深まった。

3 今後の課題

- クロームブックの操作やホームページの更新など、IT 技術の引き継ぎをどのようにしていくか。「たまたま詳しい人がいたから出来た」のではなく、「誰でも簡単に出来る」ようにするためのマニュアルと仕組み作り。
- 引き続き、時代に合わせた PTA 活動の見直しと実践。

福浜中学校 PTA のサイトはこちら⇒

